

第17回 MQI活動 「1日で活動計画を立てる会」開催

H24年度
統一テーマ

～ 自分で考え 実践する ～

H24年6月2日（土）実施



発行(公財)練馬総合病院MQI推進委員会
〒176-8530 練馬区旭丘1-24-1
TEL03-5988-2200(代)

第17回MQI活動 一日で活動計画を立てる会を終えて

MQI推進委員長 柳川達生

17回目のMQI活動がはじまりました。今年の統一主題は「自分で考え実践する」です。病院は職員の総力をあげて築いていくものです。それぞれの部署、個人で業務を改善したいといった思いを抱いたことはあるでしょう。しかし複数の部署にかかわるしくみを変えるには部署間の調整等乗り越えなければならない障壁がいくつもあります。“実践”に困難が伴います。MQIをきっかけにして壁を乗り越えて下さい。

「1日で活動計画を立てる会」も5年目になります。今年は12チームも立ち上がり、土曜日の一日、多くの職員が参加し盛会にて会を終えることができました。「一日で活動計画を立てる会」での発表、質疑の質は年ごとにあがってきています。継続の力を感しました。来年以降も是非継続していきたいと思えます。必ずや病院の力になると信じています。

各チームそれに推進委員会にとっても、これから山あり谷ありです。12月には全てのチームが成果を勝ちとり、達成感を得て実り多い活動になることを期待しています。推進委員会もはりきって支援しますので全職員のご協力をお願いします。



平成24年度MQI推進委員会メンバー紹介

委員長	柳川 達生 (副院長・内科医師)	
副委員長	金内 幸子 (薬剤科)	
事務局	馬場 貴宏 (事務部・庶務課)	
	橋本 健太郎 (リハビリテーション科)	
委員	小谷野 圭子 (質保証室)	中尾 和城 (臨床検査科)
	三嶋 ミナ子 (2階病棟看護師)	田頭 崇 (放射線科)
	柴田 美位子 (3階病棟看護師)	秋山 安史 (栄養科)
	岩崎 順子 (医事課)	稲葉 広美 (健康医学センター)

「1日で活動計画を立てる会」プログラム

時間	分間	内容	
9:00~9:15	15	講話	飯田院長
9:15~9:30	15	推進委員長挨拶 目的・目標・変数 についての説明	柳川推進委員長
		推進副委員長挨拶	金内推進副委員長
9:30~10:45	75	全体発表1回目 (発表3分、質疑応答3分)	
10:45~12:00	75	グループ討議	
12:00~13:00	60	～ 休憩 ～	
13:00~14:40	100	全体発表2回目 (発表4分、質疑応答4分)	
14:40~15:50	70	グループ討議	
15:50~16:50	60	全体発表3回目 (発表2分、質疑応答2分)	
16:50~16:55	5	講評	飯田院長
16:55~17:00	5	講評	柳川推進委員長



☆ 合計 12チーム 約80名の職員が参加しました ☆

朝9:00~17:00まで、各チームとも活動の計画を発表し熱く議論を戦わせました。
それぞれのチームにとって有意義な1日となりました。



参加チーム紹介




テーマ	日中の診療隙間時間における 受付手順の見直し	保健指導の実施率向上と 内容の充実を図る	大腸内視鏡検査・治療パスの統合
主体部署	医事課	健康医学センター	内視鏡センター
チーム名	あずみん☆	MTB 85	アップル
リーダー	梁瀬 浩孝	岡部 麻美	塩練 秀一
サブ	及川 美奈子	田中 英之	市原 明子



参加チーム紹介

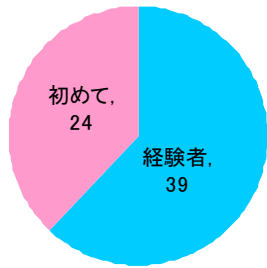
テーマ	院内の物品管理の構築をめざして	「練馬医療連携ネットワーク」の運用と地域医療機関との連携強化	入退院時業務の統一化
主体部署	事務部	地域連携室	看護部
チーム名	何とかし隊	ネットワーク	無事カエる
リーダー	軽部 みゆき	大野 麻那	乾 美奈子
サブ	北野 和彦	栗原 直人	丹羽 由香
討論 発表 風景			

テーマ	アルブミン製剤を含む血液製剤の情報を一元管理し、施設基準「輸血管理料Ⅰ」の取得に備える	嚥下造影検査を導入し嚥下訓練に利用する	栄養評価の利用率100%にむけて
主体部署	臨床検査科 輸血療法委員会	リハビリテーション科	NST委員会
チーム名	ウイナーズサークル	クラブ Skeleton	美食倶楽部
リーダー	栗原 真吾	長谷川 靖子	中山 香
サブ	山崎 勝巳	圓山 隆昭	土屋 雅嗣
討論 発表 風景			

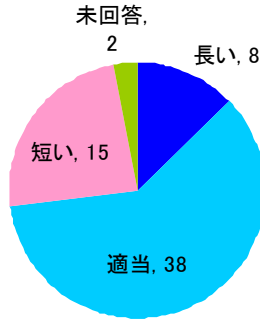
テーマ	入院化学療法業務手順を見直し安全・確実に業務を行う	薬剤師のもつ情報を病棟で積極的に治療に役立てる	心カテ業務の見直し
主体部署	化学療法委員会	薬剤科	放射線科
チーム名	レジュメ	Team SP	マジッキー
リーダー	加藤 晶子	中島 みゆき	松尾 道暁
サブ	大友 順子	森 美奈子	今川 拓菜
討論 発表 風景			

アンケート集計結果 アンケート回収数：63

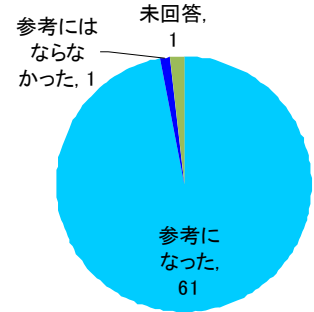
Q1 MQIIに参加したことがありますか



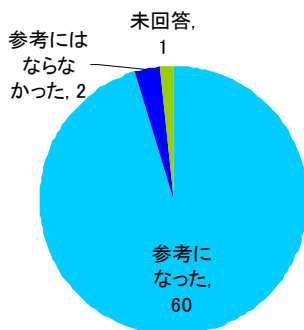
Q2 グループ討論の時間



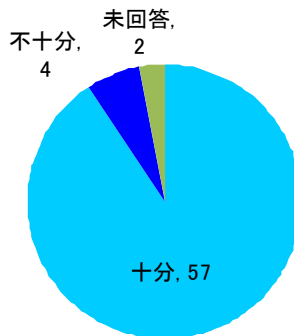
Q3 他チームの発表を聞いて



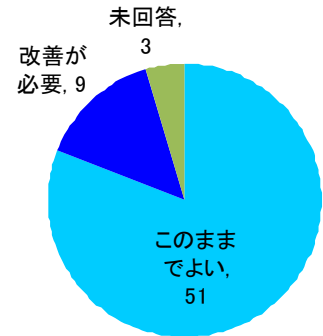
Q4 自チームに対する意見や質問



Q5 グループワークに入る前の全体説明



Q6 来年もこのような会を開催する場合



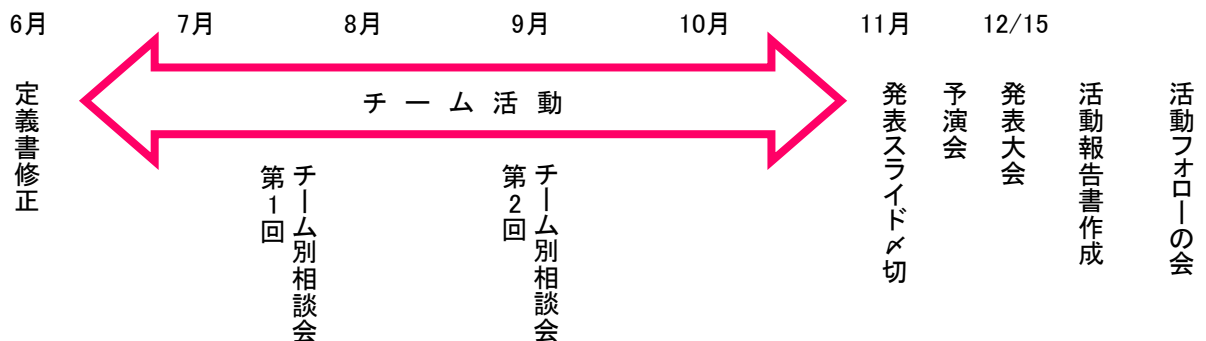
その他意見

- ・3回目の発表の後に、今後の活動計画を話し合う時間や表などを作ってほしい
- ・グループ討論して発表する流れはいいが、その場で考え発表するには気持ちも焦ってしまう。事前準備が必要
- ・グループ討議内容や3回の発表について、事前に具体的内容を知りたかった
- ・建設的な意見が重要だと思った
- ・MQIの面白さが始めてわかった



この日に決めた活動の方向性を見失わずに、最後まで頑張ってください！！

推進委員会から今後の活動予定



もうすぐ7月です。活動期間は残り正味4ヶ月です。11月は、まとめになります。しっかり計画を立ててください。問題があれば早めに推進委員に相談を！！